カトリック
三田小教区報

2023年
2月号(No. 244)

三田市屋敷町8－15
TEL　079-562-4404
FAX　079-562-9404

発行責任
神田　裕神父
編集:宣教委員会広報部

ルルドの水

２月 11 日は「ルルドの聖母」の記念日です。カトリック教会は、その日を「世界病者の日」と定めました。

ルルドと言えば「水」です。家庭祭壇にも容器に入れられて置いてありました。行かれた方にもらったようでした。病気になったとき飲めば治ると言われましたが、いつからこの水が置いてあるのだと思い、それよりも薬をと思っていました。

20 年ほど前、教会の人たち何人かと一緒に、世話になったパリミッション会の神父さんを訪ねてフランスまで行ったことがありました。その時、足を延ばしてルルドまで行って一泊しました。大聖堂周辺では、容器を買って蛇口から「水」を入れて飲む人や持って帰る人、浴槽の「水」に体を浸して癒やしている人がいました。世界中から病を抱えた人々が来ていました。病に苦しんでいるのは私だけではないのだとの一体感も自分を強くすると思いました。それだけではなく、ホテルの中も、バスに乗る時も、車椅子で移動する時も、すべてがハンディを抱えた人たちのことを一番に考えて町がつくられていることに気がつきました。フランシスコ教皇の言う「野戦病院」とはルルドのことでもあると思いました。

それらしき容器に入れられた「水」はアマゾンで高値で売られていてびっくりしました。苦しいときは藁をもつかむ孤独な心理をくすぐっているのでしょうか、気をつけた方がよさそうです。病や障害を抱えても、孤独にならずにすむ社会があれば、アマゾンで買うこともないのではないでしょうか。

「ルルドの水」とは、祈りに支えられて、誰一人切り捨てられることのないまちづくりやひとづくりに、私たち一人一人が使命として関わることが、そのメッセージなのではないのかと思うのです。

三田教会　神田裕

２ 月　教　会　行　事			※朝の祈り（毎日曜日9時15分）⇒（中止） ミサ前、各自で静かに祈って下さい。 ※週日（水・金）のミサ：9時30分（司祭不在時はありません）
1	水		
2	木	**主の奉献の祝日**	
3	金	**福者ユスト高山右近殉教者**	
4	土		祭壇花当番：西地区
5	日	**年間第5主日** **日本26聖人殉教者の祝日**	ミサ：午前9時30分 清掃当番：東・北（敷地外周）／西（聖堂）／中（トイレ）／南（集会室・前庭）
6	月		
7	火		
8	水		
9	木		
10	金		
11	土	**世界病者の日** **［建国記念の日］**	祭壇花当番：東・北地区
12	日	**年間第6主日** **教区新教会建設献金の日**	ミサ：午前9時30分 清掃当番：東・北（聖堂）／西（トイレ）／中（集会室・前庭）／南（敷地外周） ポルトガル語ミサ：午後 3 時　司式：ヌノ・リマ神父
13	月		
14	火		
15	水		
16	木		
17	金		
18	土		祭壇花当番：南地区
19	日	**年間第7主日**	ミサ：午前9時30分 清掃当番：東・北（トイレ）／西（集会室・前庭）／中（敷地外周）／南（聖堂）
20	月		
21	火		
22	水	**灰の水曜日（大斎・小斎）** **四旬節愛の献金開始（四旬節中）**	ミサ：午前9時30分（灰の式） みことばの祭儀：午後7時（灰の式）
23	木	**［天皇誕生日］**	
24	金		
25	土		祭壇花当番：中地区
26	日	**四旬節第1主日**	ミサ：午前9時30分 清掃当番：東・北（集会室・前庭）／西（敷地外周）／中（聖堂）／南（トイレ） **ゆるしの秘跡**
27	月		
28	火		

※　3月のミサの朗読・共同祈願担当地区は　→　西地区です。

2023 年第 31 回「世界病者の日」教皇メッセージ　＜ 2 月11日＞

「この人を介抱してください」　（ルカ 10・35）

シノドスの精神にかなう、いやしの実践としてのあわれみの心

※新型コロナウイルス感染症対策などで、行事等が中止になる場合があります。

三田小教区　２０２３年１月定例評議会　議事録〔抜粋〕

日　時　　２０２３年１月２２日（日）１１：１０～１４：１０　　信徒館
出席者　　担当司祭、議長、副議長・副議長、庶務委員長、財務委員長、典礼委員長、宣教委員長、青少年委員長、記録係

☆　はじめの祈り

１．行事等の振り返り

（１）「七五三お祝い」ミサ（１１月１３日）
・教会関係 8 人と神戸少年の町から 6 人の計 14 人の参加がありました。神戸からの子どもたちが来るのが少し遅れ、ミサの開始が遅れました。（青少年委員会）
→　教会のミサから離れていた人たちが、「これをきっかけにミサに来られてよかったと思います」と、ご意見がありました。（典礼委員会より）

（２）教会全体掃除及び馬小屋・ツリー・リース飾りつけ（１１月２０日）
・教会前のツリーの飾りつけを事前にして頂いており、その方に頼りっぱなしです。（庶務委員会）
・神父の説教中馬小屋の前になることをさけ、朗読台を右側に移したことなどから動線を考え、左側の祭壇横に馬小屋とツリーを移し一緒に飾りました。レンガは左側の倉庫にしまっています。（典礼委員会）

（３）新しい「ミサ式次第」の実施（１１月２７日から）
・①70 周年記念として「祈りの手帖」を配布。典礼のメンバーや評議員など事前練習をした。信徒には模擬ミサ風景をモニターで見ていただいた。　②モニターに文言を掲示。今後モニターの増設も考えています。　③進行係に新しいしおりを渡し周知した。　④希望者の方に「新しいミサ式次第」の冊子を販売した。　⑤教会用に「ともにささげるミサ」を４冊購入し置いています。（典礼委員会）

（４）教会学校クリスマス会（１２月１８日）
・教会学校の子ども 8 人と保護者、外国の人 10 人とスタッフの参加がありました。国際交流の会と一緒にやったので結構な参加があり良かった。（青少年委員会）

（５）主の降誕夜半ミサ（１２月２４日）及び日中ミサ（２５日）・クリスマスプレゼント
・24 日のミサに 73 人、25 日のミサに 100 人ほどの参加がありました。お祝いとしてシュークリームを配りましたが概ね好評でした。こういう形でお祝いをするのも良いのではと思いました。（典礼委員会）

（６）「聖家族」平日ミサ（１２月３０日）
・平日で、年末であったので参加者は少なかったと思います。

（７）神の母聖マリア　新年ミサ（１月１日）
・ミサの参加者は 72 人で、ミサの中で 2 人の子どもの初聖体式がありました。（典礼委員会）

（８）二十歳のお祝いミサ・クリスマス片付け（１月８日）
・対象者は 6 人で、1 人の参加がありました。当日は三田市や丹波篠山市などでもお祝いの式があったため教会の行事に参加できなかったのでは。（青少年委員会）
・ミサの参加者は 62 人でした。（典礼委員会）

（９）外国人支援のためのクリスマス募金・ゆるしの秘跡・アドベントリース・祈りの花束など待降節の取り組み全般
→　12 月 11 日と 18 日に行った外国人支援のためのクリスマス募金は 14,250 円集まりました。今年は NGO 神戸外国人救援ネットの活動に支援します。（財務委員会）

→　「祈りの花束」の奉納について、作成カードの枚数から見れば奉納された枚数が少ない気がする。今後は、奉納し忘れていないか、また多くの方に奉納に協力していただくようにお知らせをする。(典礼委員会)

２．２０２３年度活動目標・活動計画・予算案の承認について

＊前回、評議会で検討した各委員会等の活動目標、活動計画、予算の修正個所等を確認した。

⇒　２０２３年度の各委員会等の活動目標・計画・申請予算を承認した。

⇒　２０２３年度小教区予算案について、支出で議長団の中ブロックへの負担金の増額、教区納付金（A）（B）は推計額で入れており教区から予算額の通知があれば修正することで提案通りの内容で承認した。

３．２０２３年度三田小教区年間行事予定について

＊小教区年間行事予定（案）を再確認して最終案とする。ただし、新型コロナウイルスの状況をみて行事等を行うか中止するか判断をする。

４．協議事項（行事等の確認）

（１）地区集会（１月２９日）→　実施予定

（２）灰の水曜日（２月２２日）及び四旬節から復活祭の日程・取組みについて

＊日程及び取り組み（案）により確認する。

・２月２２日の灰の水曜日より四旬節が始まる。
　９：３０～ミサ（灰の式）と１９：００～みことばの祭儀（灰の式）の２回
　→　本日（1月２２日）から２月１９日まで聖堂入口に古い枝の回収箱を設置します。

☆その他主な取り組みとして

・「ゆるしの秘跡」は２月２６日、３月５日、１２日、１９日、２６日のミサ後、香部屋で予定する。

・ミサ後（２月２６日・３月１２日予定）の「四旬節の祈り」について
　⇒　「四旬節の祈り」はやめ、各自で受難の日にあたる金曜日にご自宅か教会で十字架の道行きをされることを勧める。受付にお祈りのパンフを準備する。

・「祈りの花束」の奉納は２月２６日から３月２６日まで行い、ミサ中の奉納は行わない。お知らせで、祈りの花束奉納への協力を呼びかける。

・「四旬節愛の献金」は２月２２日から４月２日までの四旬節中行う。

・「性虐待被害者のための祈りと償いの日」（今年は３月１０日）の意向を３月１２日のミサ中の共同祈願で唱える。

・イースターエッグ作り及びお祝いについて
　⇒　新型コロナウイルス感染の感染状況に鑑み今年は行わないことにした。
　⇒　４月８日（土）のお祝い茶話会と９日（日）のお祝い会については中止する。
　　※「たまご」の代わりとして、何かふさわしいお菓子のプレゼントができないか検討する。

５．教会の「これから」について

＊１１月２７日付けで「カトリック三田小教区再編計画及び支援に関する要望書」を提出。１２月１４日に開催された教区役員責任会の結果報告書が、この度届きました。

・小教区再編計画ついては承認。費用面の助成金や貸付については保留という内容です。まずは計画が公にスタートできることになりましたが費用面で再検討ということです。

・教区は、三田市の人口減少と信徒の高齢化から申請面積の信徒館の必要性、また返

済に関して可能かなど危惧されておりできる限りの費用削減が求められています。

※評議会で話し合った結果、計画を進めていくにあたり信徒の皆さんに再編計画を公表する。資金面は今後の課題とし、来週の１月２９日（日）に、まず模型を提示し計画推進の機運を高めていく。

６．次期評議員（議長団・各委員会等）について

→　宣教委員長が任期満了しているため後任を選ぶ必要がある。中妻議長が仕事の関係で３月中頃に転出を予定されており議長の後任を選ぶ必要がでてきた。各委員会等でどの様な形で選んだらよいのか検討する。

７．その他

（１）神戸中ブロック協議会（１月１８日　鈴蘭台教会）

・鈴蘭台教会の司祭館改築に伴い、安晏祐神父がたかとり教会に住まわれるので、鈴蘭台教会までの往復交通費の負担方法や合同堅信式等について話し合いました。

（２）世界祈願日「丹有地区祈祷会」（３月３日（金）・担当：三田教会）

→　コロナの状況から今年も中止します。（宣教委員会）

（３）各委員会等より

①典礼委員会

・聖堂のオルガンを 11 月 17 日に設置、祝別をしていただきました。保証は 10 年で、メンテナンスは特に必要ありません。11 月 27 日より聖体拝領時に試し弾でひいています。

②財務委員会

・２月１９日（第三日曜日）は、集計業務は休みます。

③青少年委員会

・３月１２日（日）に「６年生を送る会」を予定しています。2 人の対象者がいる。ミサ中に神父から祝福をお願いしたい。

・国際交流の会を２月１９日（日）に予定しています。
現在、病気入院中の方へのお見舞いための募金活動を考えています。
今後の活動として、三田教会にゆかりのあるケナー奏者に来てもらうことなど考えています。外国人の皆さんに日本の文化などを知ってもらえるイベントなど企画していきたいので、信徒のなかでお手伝いいただける方を紹介してほしい。

④庶務委員会

・予算の時もありましたが駐車場下の溝の改良工事を 2022 年度にする計画もありましたが 2023 年度の予定にしました。

・例年２月に行っていた語る会（ふれあいの場）は今年も中止します。

☆ 終わりの祈り

以上

＊灰の水曜日（大斎・小斎）

２０２３年２月２２日（水）は「灰の水曜日」です。この日から、教会暦で四旬節が始まる日です。この日は、キリストの受難・死を想い痛悔する「しるし」として、信者の額に灰をかけたり、額に十字の形に灰を付けたりします。古い枝などを焼いて灰にし、その灰を用います。

◆古い枝は2月19日（日）までに、聖堂入り口の回収箱に入れてください。

2023年　世界祈祷日について

テーマ：「あなたがたの信仰について聞いています」

―　台湾からのメッセージ　―

和解と平和に主イエス・キリストをおぼえて、例年は３月の最初の金曜日（今年は３月３日）に世界祈祷日を開催してきました。

今年の「丹有地区祈祷会」の担当は三田教会担当ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止します。（宣教委員会）

国際交流の会より

【活動報告】

●日　時　：　２０２３年１月１５日(日)

●参加者　：　ベトナムの方４人　スタッフ７人

◇プログラム　：　お祈り（ベトナムの家族のため　入院中の友のため）

体操　　誕生日会　　自己紹介ノート作成など

💛スタッフ一言感想　：　Ｔ君は日本に来た頃、ラーメンが好きだったけれど、今はソバが大好きだそうです。信徒さんでソバ好きな方、Ｔ君とソバについて、語りつつ国際交流してみては？

【今後の活動予定】

日　時　：　２月１９日(日)

掃除後、信徒館にて

信　徒　の　動　き

☆帰天　　✝永遠の安息をお祈りいたします

2022 年１１月１３日	パウロ　明河　重雄	（南地区）
2023 年　１月　１日	ペトロ　小倉　精次	（その他地区）